

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	まだまだ地域との連携、コミュニケーションがとれていないと、感じるのと、ボランティアの受け入れ強化を、していく必要がある。	地域のイベントには「輝豊苑」という名前が、普通に組み込まれているように、取り組みを行っていくことを、目標とする。	地域のイベントがあるときのボランティアには必ず参加させて頂くことと、施設のイベントを増やし、地域の方々を招待出来る環境を作るよう、行動していく。	6ヶ月
2	7	虐待に関しては、理解できている職員が育っているが、目に見えない虐待に関しては、まだまだ弱いように感じている。	全職員が、教えられるぐらいの域まで成長させたい。	全体での勉強会では、気をぬいてしまう職員もいるため、個別での勉強会を、行ってきたい。	5ヶ月
3	14	たまに、他施設様と勉強会を行っていますが、まだまだつながりは、弱い。	月に一回は、たくさんの施設様との交流を持てる時間を作りたい。	管理者同士の交流を深めていくことから始め、交流する事柄を作り、実施していきます。又、グループワークを中心にしての、勉強会の開催をしていきたいと考えています。	3ヶ月
4	33	訪問看護と7月に契約を交わしたばかりで、現在の体制は弱く感じている。	ドクター、訪問看護、介護スタッフの連携を強め、重度化、終末期ケアに対しての方向性を、共有する。	サービス担当者会議とは別に、カンファレンス等を行い、全員で話す機会を作ると共に、全員の考えを同じ方向に向けるよう、持っていきたい	6ヶ月
5	35	緊急時の非常食の貯蓄が、現在他施設に保管しており、輝豊苑の中にはない。	非常食が置けるよう、工夫してスペースを確保する。	倉庫が少ないため、施設回りの空いているスペースに、簡易倉庫を作る。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。